



【著者略歴】一九四三年新宿早稲田生まれ。國學院大学文学部卒業。元佐藤タイポグラフィ研究所所員、元書体設計者。編著は『本と活字の歴史事典』『明朝体活字字形一覧』『日本語活字ものがたり』など。横浜市在住。

日常のコミュニケーションのなかで当たり前のように使われている明朝体活字。それはいつどこで誰によって作られ、どのようにして日本に定着したのかその成立過程を国際的な影響関係、文字設計の両面から豊富な図版と日本語



明朝体活字

その起源と形成

小宮山博史

ともに解き明かす。日本語

タイポグラフィにかかわる人すべてにおくる基本図書。

●仕様
B5変形判、448頁、上製
定価：本体4200円（税別）
ISBN978-4-7661-3425-4

●ご注文・お問い合わせ
株式会社グラフィック社
〒102-0073
東京都千代田区九段北1-14-17
TEL（代表）03-3263-4318
FAX（代表）03-3263-5297

書店印

書名（新刊）

注文数

小宮山博史 著 明朝体活字 その起源と形成

地区 書店コード

定価：本体4,200円（税別）
ISBN978-4-7661-3425-4